令和６年度鳴門市交通安全対策会議議事録

１　開催日時及び場所　　令和６年７月１日（月）
午後１時３０分から午後２時３０分まで
鳴門市役所新庁舎３階庁議室

２　委員の現在数　　１９名

３　出席委員氏名　　出席委員１８名（代理出席含む）

谷　重幸	櫛田哲也	三好健一	黒石和俊
上林　純	細岡卓也	大喜武志	旭　紀彦
小川潤二	小泉憲司	利穂拓也	小椋　勝
笠井明子	池田賢次	佐竹孝文	東條勝彦
小寺正浩	篠塚篤志		

４　欠席委員　　泉　理彦

５　事務局職員氏名　　前田美香　竹内康晃　森岡美羽　坂本　圭

６　議題及び公開の別　　（１）令和６年度鳴門市交通安全実施計画（案）
（２）その他
本会議は公開により行う。

７　傍聴人の数　　０人

８　配付資料　　次第
配席図
鳴門市交通安全対策会議委員の名簿
鳴門市交通安全対策会議運営要綱
令和６年度鳴門市交通安全実施計画（案）
交通事故発生状況（令和６年６月３０日現在）
令和５年鳴門市の交通事故のあらまし

９　議　事

定刻になり開会。事務局より、本日の出席者１８名（うち代理４名を含む）にて、鳴門市交通安全対策会議運営要綱第３条第３項及び第４条の規定による要件を満たしているので本会議は有効に成立している旨を報告。

会長代理谷委員（以下：会長）の挨拶に引き続き、会長より本会の議事録署名人として、大喜委員を指名し、同人は即時承諾した。直ちに議案の審議に入る。

議題（１）　令和６年度鳴門市交通安全実施計画（案）について

令和６年度鳴門市交通安全実施計画（案）について、「道路交通環境の整備」、「交通安全思想の普及徹底」、「安全運転の確保」、「車両の安全性の確保」、「道路交通秩序の維持」、「救助・救急活動の充実」、「損害賠償の適正化をはじめとした被害者支援の推進」、「踏切道における交通安全の対策」に関する６年度の事業について、事務局より説明を行った。

補足意見として、池田委員より交通事故の未然防止の観点から道路の危険個所や改善要望をスマートフォンで誰しもが通報できる道レポについて説明があり、取り組み状況や委員への周知を行った。

次に、笠井委員より事故統計から高齢者が事故被害に遭う件数が多いことから、高齢者に向けた交通安全教育について、市「いきいきサロン」に集う高齢者への周知を長寿介護課、市民協働推進課、警察が協力して呼びかけをしていきたいとの説明があった。

また、東條委員からは「令和５年交通事故状況（救急統計）」のなかの交通事故傷病程度別搬送人員の高齢者数の報告と、交通事故発生時に救急隊員が現場到着するまでの間、負傷者に対して現場に居合わせた方による応急措置の必要性について説明があった。

大喜委員からは昨年、高齢者の交通死亡事故の特徴として、薄暮時間帯の歩行中における被害が多かったことを報告した。

高齢者対象の交通安全講話の際に、交通ルール遵守を説明するとともに反射タスキや反射材シールなどの啓発グッズを配付して着用してもらうとともに、パトカーで市内パトロール中に、薄暮時間帯に反射タスキを着用していない高齢者への配付活動や地元の自動車教習所の協力を得て、各季の交通安全運動期間中に高齢者対象の実践的な運転講習会の開催について報告があった。

その後、令和６年度鳴門市交通安全実施計画（案）の承認を求めたところ、全会一致をもって承認された。

議題（２）　その他

旭委員から自転車交通事故の防止対策について、令和５年中と今年５月末時点の県内の自転車による人身事故の発生件数の報告、自転車ヘルメット着用義務化の改正道路交通法から１年が経過するも特に高校生の着用率が低いことについて説明があった。

高校生へのヘルメット着用率向上を重要課題として市内の高校へのＰＴＡ総会での呼びかけや高校の生徒会、教員、地域の方と一緒にヘルメット着用推進キャンペーンの実施活動について報告が行われた。

また、徳島スマートドライバーセーフティラリー２０２４開催について説明し、地域、職場家庭ぐるみの交通安全意識の啓発のため積極的な参加を呼びかけた。

報告後、佐竹委員からは、今年４月大麻町内で発生した高校生自転車と車による重傷事故に触れて、交通事故防止のために警察や道路管理者に対して引き続き協力依頼の意見があった。

大喜委員からは、前記事故現場付近の時間帯別の歩行者や車両の交通量、周辺の交通規制を含む道路環境や住民からの要望など様々な意見を聞き、交通事故防止のための最善策を各関係機関と協力しながら行いたいと意見を述べた。

全議事が終了し、会長は本日の議事が終了したことを告げ、審議に謝辞を述べた。

以上をもって全日程が終了し、事務局より閉会の言葉を述べ散会した。

この議事録が、正確であることを証するため
議事録署名人により署名する。

令和６年７月１１日

議 長 代 理　　谷　　重幸

議事録署名人　　大喜　武志